校長室通信

小国町立小国中学校

令和 4. 12. 9 (金) No26 文責 狹間卓史

「学校運営協議会・・・よりよい小国中をめざして」

11月29日(火)に、第3回学校運営協議会を実施しました。今回の開催に際しての従来との大きな変更点は、午後の開催に変えたことです。これまでは、夜に集まっていただいての開催でしたが、今回の内容が本年度前半の取組を振り返ると共に、次年度の学校運営に関わる内容だったことから、私の説明だけでなく、実際に児童生徒の姿を見ていただくことが必要だと考えたからです。成果だけでなく、課題も含めた今の姿を隠すことなく見ていただく。そこから次に進む手立ても考えていきたいと思った次第です。



【授業参観後の会議でした】

コロナ禍での実施でしたので、生徒はもちろんのこと、

協議会の方々の負担も軽減するために授業は廊下からの参観とさせていただきました。生徒が落ち着いて授業に臨めていること、タブレットが授業の中で活用されていること、家族の体調不良で自宅待機している生徒に対してもオンラインで授業配信している様子等をご覧いただけました。

従来の学校の姿と、状況に対応した新しい姿も見ていただけましたが、実際に見ていただくことの大切さをあらためて実感する機会となりました。

「冬の光・・・花育活動」

右下に掲載した写真は、先週の本校ホームページのトップ画面に掲載した写真(現在は同ホームページ上の「学校生活」コーナーに移動)です。

これまで花壇を彩ってくれたサルビアやマリーゴールド、コキアに代えて、パンジーやビオラを植えていただきました。本来であればこの活動は、花育活動応援団の皆様と、本校生徒が一緒に活動するところに意味があるのですが、昨今のコロナ禍の状況をふまえ、今回も生徒は放課後

に活動し、花育活動応援団の皆様方は23日(勤労感謝の日)の生徒が登校していないタイミングで植えてくださった次第です。

ここ数日の氷点下の寒さ にも負けず、凛と咲くその 姿に元気をもらっています。 ありがとうございました。





【スクスク元気に育っています】

「学び続ける」

今月2日のことですが、外部講師を招き、授業力向上を目的とする研修を行いました。今回お招きしたのは中川真理子先生(本県スーパーティーチャーに任命)と松野指導主事(阿蘇教育事務所)です。今回は工藤教諭の数学の授業でお招きしましたが、本年度は他教科(国語、英語)でも同様に阿蘇教育事務所の全面的なバックアップのもと学んでいます。どうすれば、よりわかりやすい授業を提供出来るのか、職員一同、努力の日々です。



【中川教諭は三年前まで本校勤務でした】